

40th ザ・プリンス 京都宝ヶ池はおかげさまで今秋開業 40 周年を迎えます。

2026 年 7 月

ザ・プリンス 京都宝ヶ池
 村野藤吾建築の真価を体感する講演会と建築ツアー付きの
 特別ご宿泊プラン「昭和モダニズム建築とその継承に触れる京都旅」を販売

宿泊日:2026 年 9 月 20 日(日)のご一泊

ザ・プリンス 京都宝ヶ池(所在地:京都府京都市左京区宝ヶ池、総支配人:人見啓介)ではホテル開業 40 周年を記念して、2026 年 9 月 20 日(日)のご一泊で、特別ご宿泊プラン「昭和モダニズム建築とその継承に触れる京都旅」を販売いたします。このたびのご宿泊プランでは、武庫川女子大学建築学部の石田潤一郎教授をお招きして村野建築の魅力をレクチャーしていただき、ホテルコンシェルジュと巡る館内ツアーを実施いたします。また、ご宿泊翌日は隣接する国立京都国際会館をご見学いただけます。「建築」という視点から新しい発見のある京都の旅をお楽しみください。



洛北の豊かな自然に抱かれて建つザ・プリンス 京都宝ヶ池(写真:左)季節により表情を変える中庭(写真:右上)や日本庭園内数寄屋造りの「茶寮」(写真:右下)

☞ 京都で学び、くつろぐ特別な旅。ホテルの開業 40 周年を記念したご宿泊プラン

ザ・プリンス 京都宝ヶ池は 1986 年 10 月、「美しいくつろぎのとき」をキャッチコピーとして開業いたしました。昭和を代表する建築家 村野藤吾が、訪れる人々の「くつろぎ」を念頭において設計した当ホテルは、細部にいたるまで創意に満ちた芸術性にあふれています。開業以来、大切に受け継いで来た美しい意匠と村野の遺した思いをホテルに滞在しながら学び、体感いただけるご宿泊プランです。

◎本件に関する報道各位からのお問合せ
 ザ・プリンス 京都宝ヶ池 マーケティング担当
 TEL:075-712-1150 FAX:075-712-4848 (9:00A.M.~5:30P.M.※土休日は除く)
 E-mail: spw-kyt-pln@seibugroup.jp

特別ご宿泊プラン「昭和モダニズム建築とその継承に触れる京都旅」商品概要

【期日】 2026年9月20日(日)からご1泊

【料金】 1名さま¥66,500より ※2名さま1室利用時

※料金には1泊室料、講演会参加料、ホテル館内および国立京都国際会館見学ツアー代、夕食、朝食、サービス料・消費税が含まれます。※宿泊税別途

【スケジュール】

9月20日(日)

3:00P.M. 講演会「昭和を見つめた名建築の真価～村野藤吾建築の肌ざわり～」(お茶菓子付き)
講師:石田 潤一郎氏(武庫川女子大学建築学部教授・京都工芸繊維大学名誉教授)

4:00P.M. ホテル見学ツアー ご案内:ホテルコンシェルジュ 澤村拓弥/石田氏

5:30P.M. ご夕食 会場:バンケットルーム
当ホテル総料理長 吉田功が、村野藤吾へのオマージュを込めて創るフレンチのフルコースディナーをお楽しみください。



ご夕食 (一部・イメージ)

<ホテル泊>

9月21日(月・祝)

<ご朝食><「茶寮」無料開放※ご宿泊者さま限定 >

10:30A.M. 国立京都国際会館見学ツアー

ご案内:国立京都国際会館スタッフ

11:30A.M. 見学ツアー終了・解散

※スケジュールは変更になる場合がございます。

【定員】 30名

☞ コンシェルジュがご案内する館内見学スポット一例



数寄屋造りの「茶寮」(写真:左)や宴会場「ゴールドルーム」(右下)、BAR ASCOT(右上)のほか、優しい曲線を描く客室の家具(中)などをご案内します。

☞ 国立京都国際会館見学ツアーについて

ホテルに隣接する国立京都国際会館は大谷幸夫による設計でモダニズム建築の傑作といわれています。

ホテルとは対照的に直線が印象的な意匠です。インテリアデザイナー 剣持勇による家具や意匠を凝らした内装を国立京都国際会館のスタッフがご案内します。

◎ご宿泊プランに関するお客さまからのご予約・お問合せは

2026年7月23日(木)より、ホテル公式 Web サイト内専用ページにて一般受付開始

<https://www.princehotels.co.jp/kyoto/plan/showa-modernism/>

お電話でのご予約・お問合せは

ザ・プリンス 京都宝ヶ池 宿泊予約係 TEL(075)712-3456 受付時間:9:00A.M.~5:30P.M.

☞ 村野藤吾(1891～1984)について

早稲田大学理工学部建築学科卒 文化勲章受章(1967) 芸術院会員
<代表作>

宇部市渡辺翁記念会館(山口県、重要文化財)、世界平和記念聖堂
(広島市、同)や日本生命日比谷ビル(日生劇場、東京都)など。

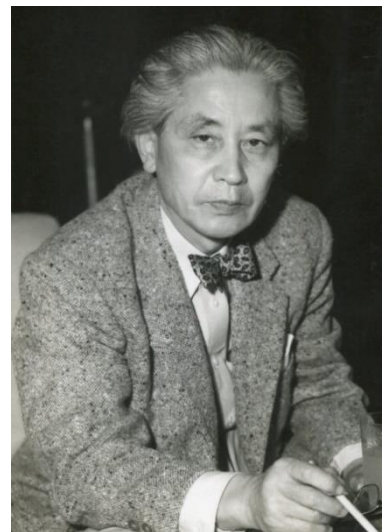
戦前戦後を通じて第一線で活躍してきた日本を代表する建築家。すみずみまで創意に満ちた芸術性の高い造形は今日でも広く愛されています。ホテル建築に特に精通し、赤坂離宮を迎賓館に改修する設計を任された際には、欧米の宿泊施設をつぶさに視察してさらに見識を深めました。ザ・プリンス 箱根芦ノ湖、伊豆長岡温泉 三養荘など当社の宿泊施設も村野が手がけました。

<参考>西武グループと読売新聞社との共同プロジェクト「Action!伝統文化」企画

昭和を見つめた名建築の真価～村野藤吾建築の肌ざわり～

特設 Web サイトは下記 URL よりご覧いただけます

<https://www.princehotels.co.jp/contents/showa100th/architecture/>



村野藤吾
写真：読売新聞社提供

☞ 村野藤吾とザ・プリンス 京都宝ヶ池の 40 年

1983 年の年の瀬、建築家 村野藤吾は初めて宝ヶ池を訪れました。何度かこの地に足を運び、スケッチを繰り返す姿には最晩年を賭けるという気迫が漲っていたといわれています。

村野はホテルの完成を待たずに翌年他界しますが、弟子たちがその遺志を受け継ぎ、1986 年 10 月、周辺の自然に調和したドーナツ型のホテルがこの地に誕生いたしました。

曲線を多用した柔らかな意匠は、今も訪れるお客さまをくつろぎの時に誘います。



開業パーティーで配布された記念の冊子

村野にはまた、このホテルに「国際的な第一級のホテル」としてのイメージが強くありました。コンベンションエリア「宝ヶ池」にあるホテルとして開業以来多彩な会議や学会、パーティーのステージとなり、国内外の賓客を含む多くのお客さまをお迎えしてまいりました。積み重ねた歴史は、これからもおもてなしに息づく大切なレガシーとして、スタッフに受け継がれていきます。

<主な MICE 実績>

1997 年 12 月 地球温暖化防止京都会議(COP3) 2003 年 3 月 第 3 回世界水フォーラム

2005 年 5 月 ASEM 第 7 回外相会合 2019 年 9 月 第 25 回 ICOM(国際博物館会議)京都大会

2021 年 3 月 第 14 回国連犯罪防止刑事司法会議 など

2024 年「M&C ASIA」(MICE 関連メディア)主催「M&C Asia Stella Awards 2024」Best Meetings Hotel(Japan)選出

☞ 開業 40 周年の歩みを振り返るパネル展

【期間】 2027 年 3 月 31 日(水)まで

【場所】 ホテル 1 階ロビー

村野藤吾の書き込みが残る貴重な図面や建築過程などザ・プリンス 京都宝ヶ池の 40 年を振り返るパネル展です。期間中はご自由にご覧いただけます。



展示の一部(初期の図案の 1 枚))

※記載の内容は予告なく変更になる場合がございます。